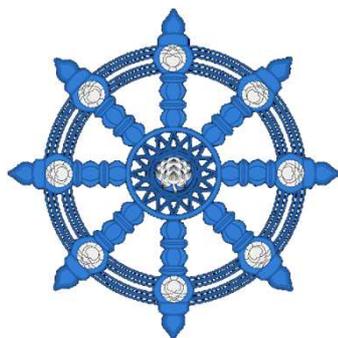


〒464-0007

名古屋市千種区竹越二丁目8番11号

真宗大谷派 香流山 大應寺

Tel(052) 711-3348 携帯電話 090-3458-1420

公式ホームページ <http://www.wa.commufa.jp/daiouzi/>

毎年の事ながら9月に入っても厳しい残暑が続きます。昼間は全く夏と何ら変わりません。しかし、いつからでしょうか気が付くと蟬の鳴き声はピタットやみ、お寺の裏では夕方になると虫達の合唱が始まります。秋を実感できるひとときです。

不思議なもので日中の暑さばかりに捉われていると、つい「暑い暑い」と口に出してしまい虫の声にさえ気づかないしまつ。捉われの心がすべてを覆い隠し、本来の姿を隠してしまう。少々大げさでしょうか？

さて、日本人の生活は古来自然とともにあり、秋になると鳴く虫の声に耳を傾け、声だけでその名前を知り当てる。実はこうした習俗は世界的には大変珍しく、ほとんど日本と中国だけに存在する文化だそうです。

都会的暮らしの中でプライバシーを尊重した快適な生活に捉われていると、締め切った窓が虫の声をも閉ざしてしまいます。

日本古来の文化を、心を取り戻す為にも締め切った心の窓を開け放ち耳を傾ける時間が必要なのでしょう。



《当院法要・行事のご案内》

★報恩講★



今年も報恩講を厳修する時節となりました。皆様、お誘い合わせの上、どうぞお集まり下さい。

報恩講とは、宗祖である親鸞聖人様が真宗を開き、尊い教えを今に伝え残して下さったことへの報恩感謝の法要で、毎年、御聖人の命日前後に厳修されます。(時節柄当院では一ヶ月繰り上げて厳修いたします)

有難い御法縁に感謝しつつ、お念仏の教えをいただきましょう。

尚、当日の用意の都合上、事前に出席の確認をさせていただいております。まことに恐縮ですが、お越しになる際は10月10日までにご連絡をお願い致します。

- 日時 10月25日 午前10時半より(正信偈真四句目下 五淘次第六首)
正午 おとき(食事)
午後 1時半より(伽陀・登高座、正信偈同朋奉讃)

○説教 勅使 英照 師